

# 自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号  
URL http://www.jaichi.jp TEL <052> 916-2251  
Eメール info@jaichi.jp FAX <052> 916-2308

2014.12.10  
No. 1105

発行責任者 林 達也 定価 10円  
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

## 県本部第114回 臨時大会

12月20日ウィルあいち  
部内資料

### 14秋闘

## 「見直し」は許さない！ 職場からの粘り強いたたかい広がる

14秋闘は、賃上げや「見直し」許さない、とりくみが各単組で進んでいます。豊橋市職労、碧南市職、名古屋市職労のとりくみを取材しました。

### 生涯賃金改善となる 回答を引き出す

豊橋市職労

豊橋市職労は、「給与制度の総合的見直し」の押しつけは認められないと、労使協議を基本にすすめることを昨年秋闘から申し入れ。今年の秋闘本番では、14人勸の問題点について総学習、職場集会を積み重ねてきました。団結署名や、統一行動日の10・15退庁集会を成功させ、全国大会で優勝した野球部の祝勝報告



「組合員の団結で勝ちとった成果」に感動ですと語る星野書記長(右)と鈴木書記次長

書記長の星野さんは「報告集会では自然に拍手が湧き、組合員参加でたたかい抜いた実感が感じられる」と語ってくれました。

善となる回答を引き出しました。

名古屋市中では、労使交渉でつくれた到達点である賃金引き上げを伴う給与改定を、市長が認めない中で、賃金闘争が継続中です。自治労連名古屋ブロックの各単組では、早期解決を求めて、職場から組合員の声を結集させる上申行動、団結署名、宣伝行動、決起集会などを展開しています。

愛労連加盟の37団体が市長あて抗議声明を提出し、福保労からは、「名古屋市



10.15名プロ退庁集会に集まった1,200人の仲間

### 早期解決を求める 連日の行動

名古屋ブロック

職員の賃金水準は、民間の保育所などで働く労働者の賃金に直結している」と、組合員のひと言を添えた市長あて要請文を提出するなど、官民共同した取り組みも行われました。名古屋ブロックでは、職員と家族の生活改善、働きがいの向上をはかることをめざし、賃上げが、景気回復につながることに確信を持ち、労働組合に結集してたたかいを続けます。



「今、組合は元気です」と語る小笠原委員長

### 実態を知らせ、 組合員の倍以上署名集約

碧南市職

通勤手当も地域手当も、給料表も国並みという市長方針の碧南市。市職は「近隣よりも給料が低い」と、早朝ビラで毎回全職員に訴えました。

「地域手当を県並みに引き上げて欲しい」という市長宛の要請署名に取り組み、管理職も含め、組合員の倍以上集めています。

執行委員会では、「もっと声を集めよう」と、市民病院の看護師さんにも署名用紙を配付しました。要求運動を通じて、組合員とのつながりを強め、執行部が元気になっています。

## 憲法と生活破壊の政治はNO! 選挙に行って政治を変えよう

安倍首相は21日、消費税10%への増税延期を理由に衆議院を解散。12月2日公示、14日投票で第47回衆議院選挙が行われます。安倍自公政権は、アベノミクスの是非を問う選挙だと打ち上げ、集団的自衛権の行使容認、辺野古の新基地建設、原発再稼働、TPP、労働者派遣法改悪など反対の声が大きく広がる問題を選挙の争点から逸らそうとしています。しかし、今回の解散総選挙は、安倍「暴走」政治に対して、国民の厳しい審判を下す絶好の機会でもあります。「選挙に行ったら暴走政治にノーの審判を」の風を職場・地域で吹かせましょう。



### 県本部 第2回中央委員会

## 職場・地域から怒りの世論を広げよう

自治労連愛知県本部第2回中央委員会が、11月22日、県本部会館で開催されました。はじめに伊藤委員長は「県知事選挙は、要求闘争にとっても大きな意味を持つ。総選挙でも政治の風を大いに吹かすことが重要となる。職場・地域から怒りの世論を広げよう」と開会あいさつ。続いて林書記長が「2万人県本部の回復と『春の月間』で、増勢に転じよう」など15春闘の議案とともに、小松たみこさんの推薦について提案され、承認されました。討論では「政治の風が吹く今をチャンスととらえ、賃金を上げ、国民の職員のくらしを良くしたい。大企業優先の政治ではダメだと訴えたい」「職場で仕事と労働実態を語り、地域に出て街の将来を語り、自治体労働組合としての存在意義をかけた運動を」など中央委員から決意を込めた発言がありました。

### 比例は政党名で

※ 候補者名を書くと無効

### 小選挙区は 候補者名で投票

衆議院選の投票方法 (制度紹介)

名で政を書き投

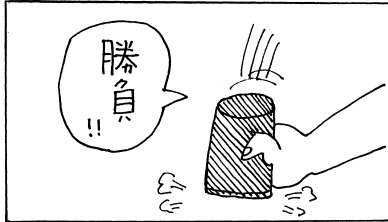
名で候補者を書き投

投票箱 小選挙区

投票箱 比例

# ニクス笑ア7

芝罘 ☆ 友衛行



**安くて安心 セット共済**

自治労連 掛金 1820円/月 → 病气入院 5000円/1日



8ヵ園から14人が参加



雨の中でも元気に集会・デモ行進



## “もうお断り” 安倍政権 いのち・くらし・平和を守ろう

11.29 愛知県民集会

11月29日、止みそうまで止まない雨が降り続く空模様の中、「集会の終わるころには晴れてくる。私たちの力で今日の雨吹き飛ばすように、政治に青空を取り戻そう」と、樽松実行委員長（愛労連議長）のあいさつで開会した「もうお断り! 安倍政権 守ろう!」の

ち・くらし・平和 愛知県民集会」が中区・白川公園で500人が参加して行われました。

集会では、小松民子・県知事選予定候補「社会保障を改悪しつづける安倍政権に痛打を」、もとむら伸子・衆議院東海ブロック比例候補「くらしを守る、いのち守

る、平和憲法を守る選挙に」と連帯あいさつ。愛商連から「よく兼業農家と聞かれたが、いま業者は、朝・市場、昼・本業、夜・飲食店でアルバイトと、くらしを支えるために兼業者というスタイルが増えている」と、過酷な実態が告発され、社保協、生協労連などから安倍退陣へむけて決意表明。集会決議を採択の後、栄交差点までデモ行進。「憲法守れ・9条壊すな」「ため込んだ内部留保で賃上げを」「原発なくそう・即時ゼロ」と沿道の人たちへアピールしました。

### 1 安倍自公政権と国民の願いとの矛盾が広がる

安倍自公政権は、日本を海外で戦争する国へと変質させ、世界で一番企業が活動しやすい国にするため、消費税を8%への増税、社会保障の引き下げ、アベノミクスという金融緩和・財政支出・成長戦略を展開してきました。さらに、秘密保護法の強行、集団的自衛権の憲法解釈による行使容認の閣議決定、辺野古の新基地建設推進、労働者派遣法改悪、公務員賃金引き下げ、原発再稼働推進、TPPの推進など国民の声を聞かずに悪政を押し進めてきました。その結果、実質賃金やGDPもマイナスが続き、日本経済に悪影響をもたらした。消費税増税や国民負担の増加や格差の拡大に対し国民の批判の声は大きくなっています。

### 2 運動と世論で解散に迫いつめる

安倍首相は11月21日に衆議院を解散し、消費税10%への再引き上げを2017年4月に延期することやアベノミクスの推進については是非を問うとしていますが、今問題となっていることは、4月に消費税を8%に引き上げた判断や、アベノミクスを推進しても実質賃金が上がらず景気が悪化していることです。同時に、消費税増税反対、

## 憲法を守りいかす政治へ転換させ 私たちの要求の実現をめざしましょう 衆議院の解散総選挙アピール

労働者派遣法改悪反対、憲法守れ、沖縄県知事選挙・新基地建設反対など安倍自公政権がおしすすめる政治に対して反対の声が大きく広がるなど国民の世論と運動に迫いつめられる中で解散を迎えました。

### 3 生活を守り、要求実現をめざす総選挙に

総選挙の争点は、安倍自公政治に対する評価を下すことにあります。消費税増税、社会保障改悪、労働法制改悪、集団的自衛権行使、原発再稼働など総選挙でノーの審判を下さなければ、さらに加速していく危険があります。私たちは、これまでの運動の到達点をさらにすすめて、平和で安心して生き働くことができ憲法を守りいかす政治を取り戻すために一人一人の参政権を行使していくことが重要であり、総選挙はその大きなチャンスです。

広範な国民に呼びかける取り組みとともに、私たちの要求である憲法を守りいかし、地方自治を尊重し地方財政の充実、公務員賃金の引き上げと地域経済の回復、「行政改革」による人員削減や民営化反対、公営企業、現業、保育、福祉、医療など公務公共サービスの拡充、安心して働くルールの確立、全国一律最低賃金制をはじめ、社会保障充実や消費税増税阻止など要求の実現をめざしましょう。

## “いない・いない・ばあ人形” づくりで歓声

### 名古屋市職労が臨職まつり

11月19日、中区東別院の「イーブルなごや（女性会館）」で、名古屋市職労の臨時保育士さん14人が8ヵ園から集まり、「臨職まつり」を開催。全員で、学習・ビンゴゲーム・おしゃべりと盛り上がりしました。

「臨職まつり」は毎年、仲間づくりと学習を中心に

行っています。今年の学習テーマは、「毎日の保育に役立つことを学びたい」との1・2年目の保育士の要望に応え、担当する園の仲間が入念に準備した「いな

い・いない・ばあ人形づくり」。

参加者からは「かわいい」「早速、明日子どもと遊びます」と人形の出来映えに、満足の声、喜びの声が溢れました。

## すべての労働者の賃上げを

### 2015春闘討論集会

「すべての労働者の賃上げ・最低賃金の引き上げをめざし、経済の活性化を」「憲法を守り『戦争する国づくり』『企業が一番活動しやすい国づくり』とたたかう春闘に」などを基本的な構えに掲げた春闘討論集会（愛労連・愛知春闘共闘）が、11月30日、労働会館で

行われました。

集会は、2015国民春闘方針の提案と生協労連や愛知国公から特別報告のありと、「秘密保護法廃止」「戦争する国」づくりを許さないたたかひの展望のミニ学習。午後からは3つの分科会と2つの分科会に分かれて討論をすすめました。



## 仲間の声

▼「七五三」我が家の長男も17歳、もう10年も経つのか。あんなに仲良かったお父さんと、この前殴り合いに……。間に入って止める私は、心の中で「ドラマみたい(笑)」とワクワクしちゃいました。成長していくんですね。何年かすると巣立つていくなあー。

(千賀聖須春・名古屋職労)

▼消費税も10%になるとか、ならないとか……。せめて嬉しいことが1割増しの新年にしたいですね。

(ペンネーム・体脂肪30%)

▼豊橋市職労が、全国野球大会で優勝。おめでとう！ スゴイ！ 職場で盛り上がりました。

(山本英治・豊橋市職労)